



礎 ISHIZUE

創刊第31号

発行責任者: 青年部部长 吉田 将史
 発行: 三春町商工会青年部
 総務委員会
 委員長: 村上 健
 〒963-7759 福島県田村郡三春町字大町29番地
 TEL/0247-62-3523 FAX/0247-62-3658
 発行日: 平成 27年 3月 31日
 デザイン/校正: Palsys(パルシス)
 印刷: 土棚印刷

次期部長
 三春町商工会青年部
 副部长 宗像 俊樹
 (有)宗像清商店 (38)



三春町商工会青年部は1月30日、臨時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で次年度の新部長に宗像俊樹副部長を選任しました。任期2年を務め上げた吉田将史部長と、4月の通常総会から新部長となる宗像副部長をご紹介します。

三春町商工会青年部
 部長 吉田 将史
 (有)グリーンフロント (40)



——新部長となる心境は

外での修行をせずに、学生を終えてすぐに家業に就いた私にとって、商工会青年部は自分を育ててくれた場です。歴代の部長をはじめ、多くの先輩から仕事にも私事にも活かせる学びの機会をたくさん与えて頂きました。重責に不安はありますが、部長としてさらに多くのことを学び、その経験を後輩に伝えながら、部員のみなさんと頑張りたいと思います。

——どのような青年部にしたいですか

私が入部した時の部員数約80人から現在は24人に減ってしまいました。しかし、少ない人数だからこそ強固な一体感ある青年部組織を構築する必要があります。部員相互の親和や意識高揚を図り、「元気で楽しい青年部」を目指します。そして活動を通して、地域から必要とされる青年部にしていきたいと思います。

——事業展開については

アニメ制作会社「福島ガイナックス」様や福島県環境創造センターの開設など、最近、三春町に様々な話題が増えています。環境の変化に機敏に対応し、若者らしい発想と行動力で、新しいことに積極的に取り組んでまいります。他の各種団体・異業種との交流、先進地の視察なども考えています。

また、これまで定着してきた事業も多くあります。諸先輩方の熱い志を引き継ぎ、さらに工夫を加えて、実のある事業を展開していきたいと思ひます。

——最後に一言

部長であっても一部員です。地域経済の発展と新しいまちづくりの担い手として、愛する町のため精一杯汗を流し頑張っていきます。まだまだ至らぬ点が多々ありますが何卒、今後も青年部活動に皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

——部長任期期間を振り返って

2年間にわたり、とても貴重な経験と勉強をさせて頂きました。これらを若い部員、次世代に伝えていくことが責務だと感じています。数多くの事業に取り組み多忙な日々を送ってまいりましたが、何より支えてくれた部員や地域の方々に感謝しております。

——特に印象に残った事業は

一つ目は「やっぺフェスタin三春」。田村市、田村郡の商工会青年部と田村青年会議所で実行委員会を作り、昨夏に開催しました。田村の歴史や文化、私たちの仕事に触れることで、子供たちに郷土の良さを知ってほしいとの思いから始まりました。当青年部員は地元三春での開催という重責を担いながら異なる団体・地域のメンバーと力を合わせ、盛大に開催することが出来ました。

二つ目は、新しい広報紙「それいけ！青年部」の発行。部員一人ひとりが持つ考えや想い、青年部の魅力がどうすれば伝わるか、試行錯誤を重ねました。部員のコラムや四コマ漫画などA4版両面の小さな広報紙ですが、私はその中に若い力を感じる事が出来ました。

——今後、青年部に期待することは

大きな可能性と新しいことに挑戦する勇気を持っています。今後も自信と誇り、責任感と使命感を持って活力ある街を創造し、行動に移せる青年部であってほしいと思ひます。宗像新部長のもと、意見を出し合い協力して邁進していくことに期待します。

——最後に一言

三春町や各種団体、企業、町民の皆様など多くの方々にご協力頂きましたことを、この場をおかりして御礼申し上げます。私自身、青年部員として残された期間を全力で尽くしてまいります。変わらぬご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	4月	平成26年度 事業報告									
31日 青年部会報誌「礎-いしずえ-」第31号発行	25日 桂文枝 順正湯どうふ食べくらべ大会 (京都清水寺門前)	6日 商工会青年部主張発表 県中地区大会 (玉川村 マーブエラス末広)	3日 「三春に鬼が出た」事業(三春小学校 他12か所) (岩手県一関市 なのはなプラザ)	1日 第8回 全国わんこもち大会 (岩手県一関市 なのはなプラザ)	30日 臨時総会・新年会(三ツ美屋旅館)	16日 商工会青年部主張発表 田村地区大会(滝根町商工会館) 発表者: 浜田雅博部員	9日 忘年会(郡山市熱海町 金蘭荘)	9日 イルミネーション設置作業(三春町役場 他)	23日 「ふくしまの元気!応援CM大賞2015」審査会へ参加 (新潟県 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター) ※三春小学校 生徒さん作成による作品 (郡山市 郡山女子大学)	12日 第16回 商工会青年部全国大会 (新潟県 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター)		1日・2日 第11回 三春秋祭り(三春町運動公園)	31日 広報紙「それいけ！青年部！」第4号発行	27日・28日 商工会うまいもん No.1 決定戦 (いわき市 アクアマリンパーク)	24日 田村地区商工会青年部親善球技大会・部員交流会 (郡山市 ポウルアピア郡山店)	31日 やっぺフェスタin三春(三春交流館「まほら」)	24日 荒町支部商業祭(荒町地内 愛姫小路)	15日・16日 三春盆踊り売店出店(大町 グリーンフロント前)	1日 広報紙「それいけ！青年部！」第3号発行	10日 商工会の日 町内清掃活動(三春町商店街区)



田村地方の魅力や元気を発信!

Festa in 三春



平成26年8月31日開催

場所／三春交流館まほら
 主催／やっぺフェスタ実行委員会
 共催／田村地区商工会青年部連絡協議会
 一般社団法人田村青年会議所

OMOIYARI音楽会



ステージ
stage

三春町商工会青年部は、田村地方の各商工会青年部と田村青年会議所と連携し、三春交流館まほらで「やっぺフェスタin三春」を開催しました。

田村に根付く貴重な歴史・文化の伝承、郷土愛や誇りを育て地域の活力につなげていくことを目的としました。館内外で歴史パネル展や職業体験、ご当地グルメの出店、音楽会などを催し、大勢の家族連れでにぎわいました。

開会セレモニーは小野町の小野町夢太鼓さんの勇壮な演奏でスタート。フィナーレの「おもいやり音楽会」では元ル・クプルのボーカル藤田恵美さんが出演し、子供たちと一緒に歌声を響かせました。



▶ タテ約2m、ヨコ約2m70cmの福島県内最大級の絵馬を展示。三春藩士が連盟で奉納した貴重な文化遺産です。

三春町歴史民俗資料館所蔵品



▶ 高柴デコ屋敷などの各民芸品店さんのご協力で、三春駒や張り子など多種多様な民芸品約50点を展示しました。

▶ 歴史年表や三春藩領内図、今昔の街並み写真、民芸品や特産品のパネルを作成し、郷土の歴史文化を紹介しました。



▶ 10問の郷土歴史三択クイズを出題。子供から大人まで参加いただき、採点して地元産リンゴをプレゼントしました。

▶ かのやさんのご協力で、参加者が伝統菓子「ゆべし」作りを体験。生地にあんこを詰めて模り、完成を楽しみました。



▶ 小沢民芸さんのご協力で、三春人形の張り方を実演。木型に和紙を張り付ける職人の技を披露していただきました。

▶ 佐藤正太郎部員の協力で、子供たちが銅板金作りに挑戦。銅板を叩いて、キャラクターの模様を打ち出しました。



▶ デコ屋敷大黒屋さんのご協力で、三春駒と豆だるまの絵付け教室を実施。参加者は思い思いに色を塗り、個性豊かに仕上げました。

展示
Exhibition

体験
Experience



▶ まほら駐車場には、ご当地グルメなどの飲食ブース、縁日コーナー、料理実演などの出店がずらり。田村地方の各商工会青年部・女性部・協力企業など多くの方々にご協力いただきました。笑顔や歓声があふれ、おいしいものに舌鼓を打つなどして、来場された方々にも満喫していただきました。



▶ 人気キャラクターグッズなどが当たる大抽選会。子供たちの人気を集め、長蛇の列となりました。

▶ 大畑屋さんが三春三角油揚でおもてなし。来場者は出来立てに「ピーまん味噌」をぬって、郷土料理を味わいました。



▶ 当青年部は「三春いも」を使って開発した新商品を販売。ジャガイモづくしの新しい味わいに、評判は上々でした。

出店

Branch shop

▶ 三春町商工会女性部さんにも出店いただき、パンや弁当、手作りのティッシュケースやEMエコ石けんを販売しました。



▶ 八文字屋さんが元祖油揚ほうろく焼の調理を実演。子供たちが熱心に見入り、振る舞い料理を堪能していました。



歴史パネル

三春駅に展示

展示日/平成26年12月1日

「やっペフェスタ」で作成した歴史パネルを、三春駅さんのご協力で展示させていただきました。



▶ 来場された方々には、三春のご当地グルメ「三春グルメンチ」や小野町ご当地セットを、先着でプレゼントしました。

三春秋まつり

盛り上げ役に一翼担う

開催日/平成26年11月1日・2日

三春秋まつりに参加協力し、恒例の「湯どうふ食べくらべ大会」「移動販売車大集合」企画を実施。盛大に開催することができました。



京都大会の予選を兼ねた湯どうふ大会には約20人が出場。食べた湯どうふの量を競い合い、総合優勝者は豆腐6丁を平らげました。



商工会青年部
全国統一事業
絆感謝運動

早朝清掃活動

実施日/平成26年6月10日



商工会の日に合わせ、紙くずや空き缶、たばこの吸い殻など町内のゴミを拾い集め、心地良い汗を流しました。

ふくしま元気! 応援CM大賞

小学生制作CM 2作品応募



審査会/平成26年11月23日

前回まで青年部員で三春町CMを制作していましたが、今回は小学校に依頼。三春小6年生が町の歴史や“良いところ”を探し、工夫を凝らして制作した8作品のうち、「みはる魂」と「I Love MIHARU」の2作品に応募しました。児童と一緒に審査会に出席し、結果は参加賞でしたが、CMとして年間10回放送されます。



商工会青年部 主張発表大会

浜田部員 田村で最優秀賞受賞

田村大会/平成27年1月16日

県中大会/平成27年2月6日

当青年部から浜田雅博部員が出場。予選の田村地区大会で最優秀賞を受賞し、県中大会に駒を進めました。惜しくも県大会への切符を逃しましたが、まちへの思いや夢を語る青年部活動について、堂々と説得ある主張を発表しました。



“鬼が出た”事業

鬼に扮し 幼稚園など豆まき訪問

実施日/平成27年2月3日

節分の日に合わせ、青年部員が迫力ある鬼に扮し、小学校や幼稚園など12カ所を訪問。一緒に厄を追い払いました。

一関地方 全国わんこもち大会

姉妹都市の一関市と交流 もち文化を学ぶ

開催日/平成27年2月1日

岩手県一関市で開催された「全国わんこもち大会」に出場。5分で食べた餅の量を競う大会で、結果は惨敗でしたが、おいしくいただきました。



冬の街なかイルミネーション

さらに電飾増数 鮮やかな光豊かに

点灯日/平成26年12月9日



三春町の「冬の街なかイルミネーション」事業の委託を受け、今年も三春町役場前と三春交流館まほら敷地内植木に、約30,000球の電飾を設置しました。

三春町商工会青年部

新入部員

仲間に加わりませんか?

- 三春町商工会の会員事業所で、事業主・後継者の方
- 45歳以下の男女

詳しくは三春町商工会まで
0247-62-3523

募集中



新入部員



宮武 功輔 (33) (有)八文字屋

大町で飲食業を営み、主に調理を行っています。出身は香川県で高校卒業後、神戸の専門学校から京都へ就職。5年前に結婚を機に三春に来ました。趣味は麻雀、バスケットです。よろしくお願いたします。